

やさしいくらし

春のお茶会

2012年4月5日 木曜日



ファシリテーター
ネイチャーイラストレーター
まりんさん

沖縄県久米島出身。昆虫をはじめとする生き物のイラストでくらしに結びつけた自然の楽しさを伝えている。日本蝶類学会ニュースレターコラム、生田ボランティアセンター発行生田の窓からのイラスト担当。環境啓発団体有志団体しゃぼん玉代表。

野に出て春の緑を満喫する行事

踏青

ファシリテーターにイラストレーターまりんさんを迎え、学生スタッフ企画「自然の恵みを暮らしに取り入れる豊かさを知る」春のお茶会を開催しました。

キャンパス内を流れる小川沿いの植物を農学部2年里山班金枝怜さんの案内で、野の草を楽しみました。

その後は間伐材を利用した皿と竹箸でヨモギ団子と野草茶を味わいながら、参加者全員が故郷を語りました。

生まれ育った地域の良さを改めて感じた後、地域にどのように貢献していくか意見交換をしました。



13名の学生が参加、摘んだヨモギやミツバを持ち帰りました。

